

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 国語 科目 古典探究

教科：国語 科目：古典探究 単位数：4 単位

対象学年組：第3学年 2組～6組

使用教科書：（精選 古典探究 第一学習社）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】教科書の中的主要な漢字の読み書きができ、語彙をほぼ理解して使うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】文章を読んで自分の考えを書くことができ、他者の話を聞いて自分の意見を伝えることができる。

【学びに向かう力、人間性等】自ら課題を見つけ積極的に取り組むことができ、他者と協働して課題に取り組むことができる。

科目 古典探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・教科書の中の語彙をほぼ理解できる。 ・古典の背景や現代とのつながりについて理解できる。	・文語文を読んで主題を理解することができる。 ・作者の表現したいことを読み取り、自分の考えと合わせるすることができる。	・大学受験を意識しつつ、古典の中の世界観を自分のものとして受け取り、理解に努めることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 時 数
			話	聞	書	読					
1 学 期	○ 十訓抄・伊勢物語 【知識及び技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的、文化的背景を理解している。 ・古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品の内容について、背景などを 含め思考力を高めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品の世界から多様な価値観を読み取ろうとしている。	○ 文語文法についての確認を改めて行う。 ○ 重要語句を古語辞典で調べる。 ○ 本文中の主語を確認し、登場人物の動き、心情を確認する。 ○ 当時の時代背景を踏まえ、男と女の行動について考察を加える。 ○ 平安時代の貴族社会における和歌の重要性を本文から読み取る。	○				○	○	○	14	
				○			○	○	○	15	
							○	○		1	
	○ 源氏物語 【知識及び技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的、文化的背景を理解している。 ・古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品の内容について、背景などを 含め思考力を高めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品の世界から多様な価値観を読み取ろうとしている。	○ 文語文法についての確認を改めて行う。 ○ 重要語句を古語辞典で調べる。 ○ 本文中の主語を確認し、登場人物の動き、心情を確認する。 ○ 敬語の種類と、敬意の主体・対象を本文の中で確認し、当時の人間関係についての考察を加える。 ○ 平安時代の貴族社会における和歌の重要性を本文から読み取る。	○				○	○	○	16	
			○			○	○	○	15		
	定期考査						○	○		1	
2 学 期	○ 大鏡 【知識及び技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的、文化的背景を理解している。 ・古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品の内容について、背景などを 含め思考力を高めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品の世界から多様な価値観を読み取ろうとしている。	○ 文語文法についての確認を改めて行う。 ○ 重要語句を古語辞典で調べる。 ○ 本文中の主語を確認し、登場人物の動き、心情を確認する。 ○ 敬語の種類と、敬意の主体・対象を本文の中で確認し、当時の人間関係についての考察を加える。 ○ 平安時代の貴族社会における和歌の重要性を本文から読み取る。								12	
										15	
										1	
	○ 徒然草・方丈記 【知識及び技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的、文化的背景を理解している。 ・古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品の内容について、背景などを 含め思考力を高めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品の世界から多様な価値観を読み取ろうとしている。	○ 文語文法についての確認を改めて行う。 ○ 重要語句を古語辞典で調べる。 ○ 本文中の主語を確認し、登場人物の動き、心情を確認する。 ○ 敬語の種類と、敬意の主体・対象を本文の中で確認し、当時の人間関係についての考察を加える。 ○ 鎌倉時代の仏教的無常観について時代背景を踏まえて考察を加える。								16	
									17		
	定期考査						○	○		1	

3 学 期	<p>○ 古今和歌集・新古今和歌集</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的、文化的背景を理解している。 ・ 古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品の内容について、背景などを含め思考力を高めている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品の世界から多様な価値観を読み取ろうとしている。 	<p>○ 文語文法についての確認を改めて行う。</p> <p>○ 重要語句を古語辞典で調べる。</p> <p>○ 掛詞・体言止めなどの和歌の技法を確認し、作者の心情に沿った解釈を考える。</p> <p>○ 平安時代の貴族社会における和歌の重要性を本文から読み取る。</p>		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歴史的仮名遣いについて理解し、本文を音読している。 ○ 文節や品詞の種類を理解し、本文を文節で区切り、新出語句、重要語句を調べている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本文の大意を理解し、登場人物の心境、語り手の意図を説明している。 ○ 登場人物の心境と重なる自分の経験を説明している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教材に興味を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。 ○ 古文に親しもうとしている。 ○ 登場人物や舞台について自分の言葉でまとめている。 	16
					合計
					140